

令和5年度

事業報告書

公益目的事業

I. 高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり支援事業

1. シニアスポーツ大会開催事業

第27回宮城県シニアスポーツ大会の開催

○開催月日 令和5年10月12日（木）

○会場 涌谷スタジアム

競技結果

○グラウンドゴルフ

【男子】

第1位 齋藤明善さん（81）村田町 スコア34

第2位 阿部俊雄さん（83）岩沼市 スコア34

第3位 佐藤正樹さん（77）南三陸町 スコア35

【女子】

第1位 池田ヒロさん（86）柴田町 スコア26

第2位 早坂國子さん（80）大衡村 スコア33

第3位 村上光子さん（77）気仙沼市 スコア37

○ペタンク

優勝 大河原町（東部長寿会）

準優勝 山元町（町百々寿チーム）

第3位 亘理町（北長瀬長寿会）

2. 「いきいきクラブ体操」・「ねたきりゼロの10か条」の普及促進事業

○高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

全国老人クラブ連合会が主催する「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止された。

3. 健康づくり支援事業

老人クラブ健康づくり研修会開催の支援

高齢期の健康づくり、介護予防及び認知症予防を図るため、各市町村老人クラブ連合会や単位老人クラブ等が行う健康づくり研修会等に対し、専門家の講師を派遣する等の支援を行い、高齢者の健康維持・増進を図った。

研修会の概要は、下表のとおり。

開催月日	会 場	参加者数	内 容 講 師
令和 5 年 7 月 20 日 (木) 13:30～15:10	亘理町	40 名	「歌って健康づくり」 (株) 東北第一興商
令和 5 年 7 月 24 日 (月) 10:00～12:00	塩竈市	32 名	ボッチャ講習会 宮城ボッチャ協会
令和 5 年 7 月 28 日 (木) 10:00～11:40	栗原市 (栗駒)	30 名	「歌って健康づくり」 (株) 東北第一興商
令和 5 年 9 月 9 日 (土) 10:00～11:30	七ヶ浜町	30 名	フレイル予防 (一社) 宮城県理学療法士会
令和 5 年 10 月 26 日 (木) 14:00～16:00	丸森町	50 名	【山元町・丸森町合同】 「骨・カルシウムセミナー」 雪印メグミルク (株)
令和 5 年 11 月 13 日 (月) 10:00～12:00	気仙沼市	46 名	フレイル予防・介護予防について (一社) 宮城県理学療法士会
令和 6 年 1 月 24 日 (水) 13:30～15:00	亘理町	50 名	「笑い与健康」 六華亭遊花
令和 6 年 2 月 15 日 (木) 13:30～16:30	山元町	42 名	【山元町・角田市合同】 「カラダは食べた物からできている」(株) 明治
令和 6 年 2 月 16 日 (金) 13:30～15:00	石巻市	200 名	フレイル予防・介護予防について (一社) 宮城県理学療法士会
令和 6 年 3 月 6 日 (水) 10:00～11:40	女川町	92 名	「シニア世代の運動による健康づくり・介護予防」 順天堂大学名誉教授 武井正子

Ⅱ. 市町村老連への活動支援及び全老連等との連携

1. 市町村老連会長・事務局合同会議の開催

(1) 第 1 回

- 開催月日 令和 5 年 5 月 18 日 (木)
- 会 場 宮城県民会館 6 F 6 0 1 会議室

(2) 第 2 回

- 開催月日 令和 5 年 11 月 16 日 (木)
- 会 場 宮城県民会館 6 F 6 0 1 会議室

2. 女性リーダー・シルバーリーダー合同研修会の開催

○開催月日 令和5年9月19日（火）

○会場 ホテル白萩 2F 錦の間

○参加者数 100名

○講演

①「相続と不動産登記について」

仙台北法務局民事行政部不動産登記部門

②「今日から始める健腸生活」

宮城ヤクルト中央販売（株）営業部企画研修チーム

3. 老人クラブ大会の開催

第43回宮城県老人クラブ大会

○開催月日 令和5年12月15日（金）

○会場 女川町 生涯学習センター

○大会概要

〔オープニング〕 女川町老人クラブ連合会

第1部・講演 「さらに健やかな、毎日を過ごすための食生活について」

尚絅学院大学 准教授 山城秋美

第2部・式典

表彰 老人福祉事業功労者、優良老人クラブ、社会貢献活動表彰
全国老人クラブ連合会長表彰

祝辞 宮城県議会議員、女川町長、女川町議会議員

大会宣言

万歳三唱

4. 広報活動・資料作成・調査活動事業

(1) 機関紙「^{みやぎ}MIYAGI県老連だより」の作成と配布

年2回発行。1回の発行部数は約24,000部で老人クラブの全会員に配布した。

通算号数	発行年月日	頁数	主 な 内 容
117号	令和5年 8月31日	12	○理事会協議結果・会員減少対策（素案） ○会員紹介（蔵王町老人クラブ連合会） ○運転免許返納者に対する支援施策 ○東北ブロックリーダー研修会 ○高齢者相互支援事業モデル老連の決定 ○健康づくり研修会の開催状況 ○法務局からのお知らせ ○事務局だより

118号	令和6年 1月25日	12	○新年のごあいさつ（会長） ○地域共生社会に関する取組事例 ○第27回宮城県シニアスポーツ大会 ○第43回宮城県老人クラブ大会 ○優良老人クラブ表彰受賞団体の紹介 ○第52回全国老人クラブ大会 ○山元町・丸森町老人クラブ連合会交流会 ○名取市老連芸能大会の開催 ○健康づくり研修会等の開催状況
------	---------------	----	--

(2) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施

県内 35 市町村老人クラブ連合会を対象に、全老連が定めた全国統一の調査を基にして、宮城県老連様式による現況調査を実施した。

報告を受けた集計データは「令和5年度市町村老人クラブ連合会現況調査報告書」（A4判/16頁）にまとめ、各市町村老人クラブ連合会等関係者に配付した。

(3) 老人クラブ会員章普及活動の推進

老人クラブの一員としての自覚を持つために、各研修会等及び行事等において着用する会員章について、普及用リーフレット（A4判/1,400部）を各単位クラブに配付し、購入希望のとりまとめを行った。

(4) 老人クラブ保険加入促進活動の推進

老人クラブ活動中の会員自身のケガを補償する傷害保険及び損害賠償保険の周知のため、研修会等の資料や刊行物に広告を掲載し普及に努めた。

(5) 老人クラブ関係図書、老人クラブ手帳等の頒布斡旋

老人クラブ活動を支援・助成するため、各市町村老連に「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」、「老人クラブの歌」（日本福祉芸術協会）等の頒布斡旋や普及活動を実施した。

5. 全老連及び北海道・東北ブロック老連との連携

(1) 第52回全国老人クラブ大会

○開催月日 令和5年11月8日（水）～9日（木）

○会場 秋田市 あきた芸術劇場ミルハス

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

○開催月日 令和5年7月13日（木）～14日（金）

○会場 松島町 ホテル大観荘

○参加者 約300人

○概要

【第1日目】

- ・基調報告
老人クラブの現状と課題
(公財) 全国老人クラブ連合会
- ・講演
日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」について
宮城県教育庁文化財課

【第2日目】

- ・事例発表等 5件
宮城県：岩沼市老連、気仙沼市老連、名取市老連
青森県：青森市老人クラブ連合会
山形県：山辺町老人クラブ連合会

(3) 全国・東北ブロック関係行事への出席状況 (6 事業)

開催月日	場 所	事 業 名	備 考
令和5年 6月19日(月) 6月22日(木) ～23日(金) 7月26日(水) 12月4日(月) ～5日(火)	東京都 札幌市 東京都 東京都	全老連 評議員会 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議 都道府県・指定都市老連事務局長会議 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	
令和6年 2月1日(木) ～2日(金) 3月12日(火)	東京都 東京都	都道府県・指定都市老連代表者会議 全老連 評議員会	

6. 老人福祉事業功労者・優良老人クラブ・社会貢献活動クラブの表彰

(1) 老人福祉事業功労者 (29 名)

老連名	氏 名	老連名	氏 名	老連名	氏 名
石巻市	渋谷 敏子	栗原市	小野寺 良一	大和町	鹿又 昭子
塩竈市	相原 茂	東松島市	星 名 健	大和町	秋山 すゑの
気仙沼市	小野寺 昌義	大崎市	狩野 啓士	大郷町	田 中 實
白石市	高橋 弘	大崎市	佐々木 孝	色麻町	太田 善栄
名取市	齋藤 昇	蔵王町	樋口 快男	加美町	佐藤 英夫

老連名	氏 名	老連名	氏 名	老連名	氏 名
角 田 市	佐 藤 克 子	村 田 町	大 沼 俊 雄	加 美 町	工 藤 勝 義
多賀城市	今 野 英 廣	丸 森 町	石 黒 紀 雄	涌 谷 町	浅 野 任 司
岩 沼 市	吉 田 八 重 子	亘 理 町	三 品 知 之	女 川 町	佐 藤 良 一
栗 原 市	小 野 寺 惣 志	山 元 町	千 尋 宗 男	本 吉 町	芳 賀 悦 郎
栗 原 市	大 場 徳 幸	七ヶ浜町	顧 治 夫		

(2) 優良老人クラブ (19 団体)

老連名	団 体 名	老連名	団 体 名	老連名	団 体 名
石 巻 市	睦和会	栗 原 市	神明長寿会	利 府 町	浜田すみれの会
石 巻 市	馬鞍いーぐる	東松島市	お達者クラブ	大 衡 村	衡中北老人クラブ
名 取 市	田高老人クラブ 八千代会	大 崎 市	志田東部老人クラブ 東寿会	加 美 町	清友会
角 田 市	半田老人クラブ 松葉会	大河原町	金ヶ瀬下町長寿会	涌 谷 町	大谷地ひまわり会
多賀城市	高崎長寿会	村 田 町	姥ヶ懐老人福寿会	女 川 町	旭クラブ
岩 沼 市	玉浦西二丁目長 生会	亘 理 町	蔵長寿会		
栗 原 市	金松長寿会	七ヶ浜町	堺山シニアさくら 会		

(3) 社会貢献活動クラブ (6 団体)

老連名	団 体 名	老連名	団 体 名	老連名	団 体 名
岩沼市	阿武隈長生会	亘理町	榎袋長寿会	涌谷町	上谷地桜会
栗原市	十文字千寿会	松島町	幡谷長生会	女川町	女川南クラブ

Ⅲ. 高齢者の地域支え合い社会参加活動支援事業

1. 「高齢者相互支援推進啓発事業」

(1) 第16期（令和5・6年度）モデル老連

令和5年度から蔵王町老連、川崎町老連、色麻町老連、涌谷町老連及び女川町老連の5町老連が第16期モデル老連として活動している。

(2) モデル老連との連絡会議の開催

開催月日	会 場	出 席 者	内 容
令和5年 5月25日(木) 13:30～	県民会館 602会議室	・各モデル老連 会長、事務局 ・県老連 高橋会長、事務局	報告・協議事項 (1) 事業概要及び業務内容について (2) 今後の日程等について (3) 第15期の取組状況について (4) その他
令和6年 1月25日(木) 13:30～	県民会館 602会議室	・各モデル老連 会長、事務局 ・県老連 高橋会長、事務局	意見交換 (1) 事業の取組状況について (2) 今後の事務日程等について (3) その他

(3) シルバーリーダー研修会の開催（「女性リーダーセミナー」と合同）《再掲》

開催月日	会 場	参 加 人 数	内 容
令和5年 9月19日(火) 13時～	ホテル白萩 錦の間	20市町村老連 100名 ・県老連 高橋会長 佐藤女性委員長 事務局	・講演 ① 相続と不動産登記について 仙台法務局民事行政部 ② 今日から始める健腸生活 宮城ヤクルト中央販売（株） 営業部企画研修チーム

2. 地域の支え合い・助け合い活動事務手続き支援事業

県等からの活動支援補助金の事務手続きや会計処理等について、高齢により負担感や煩わしさが増大し、クラブの活動継続に影響が生じているような場合に、県からの補助を受け、県及び市町村老人クラブ連合会等が事務作業を支援することにより、地域の支え合い・助け合い活動の継続を図るもの。

令和5年度は、令和3年度に実施したアンケート調査で事務処理に関する指導を希望すると回答した41単位老人クラブ（内2クラブはR3年度に実施済み。）の内、

1 3 クラブについて市町老人クラブ連合会が連絡したが、現在は特に問題ないとのことだった。

また、大崎市三本木地区の老人クラブから、大崎市の老人クラブ活動費補助金の対象経費についての相談を受け、大崎市三本木総合支所市民福祉課の担当者へ具体的な補助対象について確認し、相談者へ内容を説明する支援を行っている。

3. 高齢者社会参加促進事業

県からの委託を受け、高齢者の社会参加促進を図るために、高齢者の外出機会を増やし、生きがいと健康づくりを推進し、併せて、老人クラブの新規会員獲得のための老人クラブ会員の特典とするため、地元企業の協力を得て「宮城県老人クラブ特典のお店」（クーポンブック）を約 23,000 部作成し各会員へ配布した。

また、このクーポンブックの利用状況を確認するため、岩沼市玉崎長寿会の食事を伴う定例行事の視察を行い、併せて、会員の行事及び特典に係る感想等の把握を図った。

4. 全国一斉「社会奉仕の日」活動の取り組み事業

(1) 「社会奉仕の日」（9 月 20 日）全国一斉奉仕活動の展開

全老連及び都道府県・指定都市老連の提唱により、昭和 61 年から全国三大運動のひとつとして全国一斉奉仕活動が実施されてきた。平成 20 年度からは、活動内容に「環境に優しい活動」が加えられ、現在は、“きれいな地球を子どもたちへ”をスローガンに、「花のあるまち、ゴミのないまち」を目指した美化活動、環境活動に取り組んでいる。

本県においても、全国共通活動として位置づけられている「老人の日・老人週間」推進要綱に基づき、各市町村老連において地域性を活かした一斉奉仕活動が展開された。

(2) 「老人の日・老人週間」（9 月 15 日～21 日）運動の実施

ア 令和 3 年「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱とポスターの配付

標語「みんなで築こう 安心と活力のある健康長寿社会」

各市町村老連にキャンペーン要綱と県及び県老連の 2 者連名によるポスターを配付した。

イ 「老人の日・老人週間」の取り組み

スローガン「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示す日（週間）にしよう！」

平成 13 年の老人福祉法改正により、9 月 15 日が「老人の日」、同月 21 日までの 1 週間が「老人週間」に制定された。これに伴い全老連並びに都道府県・指定都市老連が「老人の日・老人週間」推進要綱を提唱し、県内各市町村老連及び単位老人クラブ毎に様々な活動に取り組んだ。

5. 高齢者の事故（交通事故・消費者被害）防止啓発活動事業

(1) 交通安全対策運動の推進

高齢者の交通事故防止を図るため、県交通安全対策協議会に幹事団体として参画するとともに、年間を通じて交通安全運動の推進に協力した。また、交通安全資料等を各種会議、研修会の際に配付するなど交通安全の広報・啓発に努めた。

(2) 生活事故防止活動の推進

特に高齢者が被害となる振り込め詐欺等の事故に対処するため、宮城県警察本部生活安全企画課からの「特殊詐欺予兆電話情報伝達事案」により詐欺被害防止に努めた。

6. 社会貢献活動事業

(1) 社会貢献活動クラブの表彰（再掲）

「令和5年度宮城県老人クラブ連合会長表彰」として、各市町村老人クラブ及び単位クラブの中から、功績顕著で現在も活動中である団体を表彰した（9団体）。

(2) 特殊詐欺被害防止啓発事業の実施

開催月日	会 場	参加者数	内 容 講 師
令和5年 12月14日(木) 10時～	七ヶ浜町 湊浜地区避難所	37名	「特殊詐欺被害の防止について」 宮城県警塩釜警察署
令和6年 2月22日(木) 10時～	七ヶ宿町 活性化センター	35名	「特殊詐欺被害防止研修会」 宮城県警白石警察署

(3) 日本生命財団「生き生きシニア活動顕彰」の推薦

高齢者が主体となって地域貢献活動等に取り組んだ団体を、都道府県知事が推薦し顕彰されるもの。

令和5年度は次の団体が顕彰を受けている。

- ・宿長命会（色麻町老人クラブ連合会）

その他法人の目的を達成するための事業

IV. 法人組織の運営

理事会・評議員会・監事会・正副会長会議等

(1) 理事会の開催 (3 回)

区 分	日 時	会 場	内 容
第 29 回 理事会	令和 5 年 6 月 6 日(火)	県民会館 602 会議室	1 協議事項 (1) 役員・評議員の選任について (2) 令和 4 年度事業報告及び収支決算について (3) 費用弁償規定の改正について (4) 会員減少対策について 2 その他
第 30 回 理事会	令和 5 年 9 月 7 日(木)	県民会館 401 会議室	1 協議事項 (1) シニアスポーツ大会の準備状況について (2) 会員減少対策について (3) その他 2 その他 (1) 会長及び常務理事の職務執行状況について (2) 来年度シニアスポーツ大会・老人クラブ大会の会場について (3) 地域の支え合い・助け合い事務手続き支援事業について
第 31 回 理事会	令和 6 年 3 月 5 日(火)	県民会館 602 会議室	1 協議事項 (1) 令和 6 年度市町村老連分担金について (2) 令和 6 年度事業計画及び収支予算について (3) 行事に関する見直し対応 (案) について (4) 市町村所有バス利用に関する協力依頼について 2 その他 (1) 役員の改選について (2) 法人所在地の移転について (3) 会長及び常務理事の職務執行状況について (4) 能登半島地震に係る災害拠金について (5) 地域の支え合い・助け合い事務手続き支援事業について

(2) 評議員会の開催 (2 回)

区 分	日 時	会 場	内 容
第 19 回 評議員会	令和 5 年 6 月 28 日(水)	県民会館 601 会議室	1 協議事項 (1) 県老連役員及び評議員の選任について (2) 令和 4 年度事業報告及び収支決算について (3) 費用弁償規定の改正について (4) 会員減少対策について 2 その他

区 分	日 時	会 場	内 容
第 20 回 評議員会	令和 6 年 3 月 26 日(火)	県民会館 601 会議室	1 協議事項 (1)令和 6 年度市町村連合会分担金について (2)令和 6 年度事業計画及び収支予算について (3)行事に関する見直し対応(案)について (4)市町村所有バス利用に関する協力依頼について 2 報告事項 (1)役員の改選について(日程) (2)法人所在地の移転について (3)会長及び常務理事の職務執行状況について (4)能登半島地震に係る災害拠金について 3 その他 地域の支え合い・助け合い事務手続き等支援事業について

(3) 監事会の開催 (1 回)

区 分	日 時	会 場	内 容
監事会	令和 5 年 6 月 1 日(水)	県老連事務局	監査事項 令和 4 年度事業報告並びに収支決算・経理執行状況について 【監査報告書】 公益財団法人宮城県老人クラブ連合会の令和元年度事業報告並びに会計決算・経理執行状況について、関係書類及び諸帳簿、証憑書類等を詳細に照合し監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。 また、議事録等に基づき監査したところ、理事の業務執行についても適正と認めます。 監 事/猪狩正功、鈴木初雄 立会人/辻市局長、兵藤次長

(4) 正・副会長会議の開催（3回）

区 分	日 時	会 場	内 容
第1回 正・副会 長会議	令和5年 5月30日(火)	県民会館 604会議室	1 協議事項 (1) 県老連監事会について (2) 第29回県老連理事会について (3) 第19回県老連評議員会について 2 その他
第2回 正・副会 長会議	令和5年 9月1日(金)	県民会館 603会議室	協議事項 (1) 第30回県老連理事会について (2) その他
第3回 正・副会 長会議	令和6年 2月20日(火)	県民会館 604会議室	1 協議事項 (1) 第31回県老連理事会について (2) 第20回県老連評議員会について 2 その他

(5) 女性委員会の開催（2回）

区 分	日 時	会 場	内 容
第1回 女性委員会	令和5年 4月20日(木)	県民会館 602会議室	1 協議事項 (1) 令和4年度の活動報告について (2) 令和5年度事業方針と事業計画につ いて (3) 第16期（令和5・6年度）高齢者相互 支援事業モデル老連の募集について (4) 会員減少対策について 2 その他 事務手続等支援事業について
第2回 女性委員会	令和6年 1月18日(木)	県民会館 602会議室	1 協議事項 (1) 令和6年度事業方針と事業計画につ いて (2) 会員勧誘活動について 2 その他 (1) 女性委員の改選について (2) 全国老人クラブ大会の資料につい て (3) 高齢者の健康づくり・生活支援セミ ナーの資料について (4) 事務手続等支援事業について

貸借対照表

令和6年3月31日現在

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金	6,112,865	4,269,095	1,843,770
未収金	0	999,700	△ 999,700
流動資産合計	6,112,865	5,268,795	844,070
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
助成事業関連基金	17,903,696	18,843,096	△ 939,400
全社協退職積立資産	14,322,870	13,816,740	506,130
特定資産合計	32,226,566	32,659,836	△ 433,270
(3) その他の固定資産			
什器備品	1	1	0
定期預金	4,000,000	4,000,000	0
その他の固定資産合計	4,000,001	4,000,001	0
固定資産合計	46,226,567	46,659,837	△ 433,270
資産の部合計	52,339,432	51,928,632	410,800
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	758,570	127,120	631,450
預り金			
所得税	49,980	49,980	0
その他	0	958	△ 958
流動負債合計	808,550	178,058	630,492
2 固定負債			
退職積立基金引当金	14,322,870	13,816,740	506,130
固定負債合計	14,322,870	13,816,740	506,130
負債の部合計	15,131,420	13,994,798	1,136,622
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
助成事業関連基金	17,903,696	18,843,096	△ 939,400
指定正味財産合計	17,903,696	18,843,096	△ 939,400
(うち特定資産への充当額)	(17,903,696)	(18,843,096)	(△ 939,400)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	19,304,316	19,090,738	213,578
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
正味財産合計	37,208,012	37,933,834	△ 725,822
負債及び正味財産合計	52,339,432	51,928,632	410,800

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方法

(1) 引当金の計上基準

退職積立金引当金は、全国社会福祉協議会職員共済掛金事業主負担総額の100%を計上。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

3. 会計方法の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単価：円)

科 目	前期末残高	当該増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職共済引当金	13,816,740	506,130	0	14,322,870
小 計	13,816,740	506,130	0	14,322,870
合 計	23,816,740	506,130	0	24,322,870

5. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

(単価：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職共済引当金	14,322,870	0	0	14,322,870
小 計	14,322,870	0	0	14,322,870
合 計	24,322,870	10,000,000	0	24,322,870

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

該当なし

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単価：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 県補助金	宮城県	0	14,794,000	14,794,000	0	
合 計		0	14,794,000	14,794,000	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単価：円)

内 訳	金 額
指定正味財産から一般会計への振替 (機関誌発行費)	939,400

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載してあり省略

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記に記載してあり省略

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益法人会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	(17,782,700)	(16,794,000)	(988,700)
受取補助金	14,794,000	14,794,000	0
受取県委託金	2,988,700	2,000,000	988,700
受取分担金	(2,734,080)	(2,998,560)	(△ 264,480)
受取分担金	2,734,080	2,998,560	△ 264,480
受取寄付金	(939,400)	(1,000,000)	(△ 60,600)
受取寄付金振替額	939,400	1,000,000	△ 60,600
事業収益	(40,000)	(40,000)	(0)
事業収益	40,000	40,000	0
雑収益	(4,595,508)	(328,402)	(4,267,106)
受取利息	0	43	△ 43
雑収益	4,595,508	328,359	4,267,149
経常収益計	26,091,688	21,160,962	4,930,726
(2) 経常費用			
事業費	(24,415,966)	(21,375,609)	(3,040,357)
給料手当	12,224,075	10,373,853	1,850,222
賃金	28,000	54,000	△ 26,000
福利厚生費	1,461,056	1,685,340	△ 224,284
諸謝金	275,000	568,130	△ 293,130
報償品費	266,420	243,848	22,572
旅費交通費	510,207	687,345	△ 177,138
食料費	77,700	56,000	21,700
役務費	239,438	965,287	△ 725,849
印刷製本費	3,043,062	3,151,229	△ 108,167
助成費	0	856,260	△ 856,260
賃借料	647,991	869,464	△ 221,473
支払助成金	40,000	0	40,000
雑費	5,603,017	1,864,853	3,738,164
管理費	(1,462,144)	(876,743)	(585,401)
給料手当	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	129,720	0	129,720
役務費	140,421	0	140,421
印刷製本費	46,200	0	46,200
支払手数料	22,440	0	22,440
賃借料	187,780	0	187,780
職員退職給付費用	379,010	504,960	△ 125,950
支払負担金	368,000	36,863	331,137
雑費	188,573	334,920	△ 146,347
経常費用計	25,878,110	22,252,352	3,625,758
評価損益等調整前当期経常増減額	213,578	△ 1,091,390	1,304,968
当期経常増減額	213,578	△ 1,091,390	1,304,968
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	213,578	△ 1,091,390	1,304,968
一般正味財産期首残高	19,090,738	20,182,128	△ 1,091,390
一般正味財産期末残高	19,304,316	19,090,738	213,578
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	(△ 939,400)	(△ 1,000,000)	(60,600)
一般正味財産への振替額	△ 939,400	△ 1,000,000	60,600
当期指定正味財産増減額	△ 939,400	△ 1,000,000	60,600

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益法人会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
指定正味財産期首残高	18,843,096	19,843,096	△ 1,000,000
指定正味財産期末残高	17,903,696	18,843,096	△ 939,400
Ⅲ 正味財産期末残高	37,208,012	37,933,834	△ 725,822

事業別正味財産増減計算書

平成35年 4月 1日から 平成36年 3月31日まで

1-1
(単位:円)

公益法人会計

科 目	合 計	公 1	公 2	公益共通	法人会計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取補助金等	(17,782,700)	(12,396,700)	(4,522,000)	(0)	(864,000)
受取補助金	14,794,000	9,408,000	4,522,000	0	864,000
受取県委託金	2,988,700	2,988,700	0	0	0
受取分担金	(2,734,080)	(360,000)	(657,100)	(0)	(1,716,980)
受取分担金	2,734,080	360,000	657,100	0	1,716,980
受取寄付金	(939,400)	(0)	(939,400)	(0)	(0)
受取寄付金振替額	939,400	0	939,400	0	0
事業収益	(40,000)	(0)	(0)	(0)	(40,000)
事業収益	40,000	0	0	0	40,000
雑収益	(4,595,508)	(0)	(4,449,198)	(0)	(146,310)
雑収益	4,595,508	0	4,449,198	0	146,310
経常収益計	26,091,688	12,756,700	10,567,698	0	2,767,290
(2) 経常費用					
事業費	(24,415,966)	(12,768,000)	(11,647,966)	(0)	(0)
給料手当	12,224,075	7,229,540	4,994,535	0	0
賃金	28,000	28,000	0	0	0
福利厚生費	1,461,056	737,571	723,485	0	0
諸謝金	275,000	275,000	0	0	0
報償品費	266,420	154,880	111,540	0	0
旅費交通費	510,207	235,407	274,800	0	0
食料費	77,700	45,500	32,200	0	0
役務費	239,438	184,365	55,073	0	0
印刷製本費	3,043,062	1,726,604	1,316,458	0	0
賃借料	647,991	540,841	107,150	0	0
支払助成金	40,000	0	40,000	0	0
雑費	5,603,017	1,610,292	3,992,725	0	0
管理費	(1,462,144)	(0)	(0)	(0)	(1,462,144)
給料手当	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0
旅費交通費	129,720	0	0	0	129,720
役務費	140,421	0	0	0	140,421
印刷製本費	46,200	0	0	0	46,200

事業別正味財産増減計算書

平成35年 4月 1日から 平成36年 3月31日まで

2-1
(単位：円)

公益法人会計

科 目	合 計	公1	公2	公益共通	法人会計
支払手数料	22,440	0	0	0	22,440
賃借料	187,780	0	0	0	187,780
職員退職給付費用	379,010	0	0	0	379,010
支払負担金	368,000	0	0	0	368,000
雑費	188,573	0	0	0	188,573
経常費用計	25,878,110	12,768,000	11,647,966	0	1,462,144
評価損益等調整前当期経常増減額	213,578	△	△	1,080,268	1,305,146
当期経常増減額	213,578	△	△	1,080,268	1,305,146
2 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	213,578	△	△	1,080,268	1,305,146
一般正味財産期首残高	19,090,738	△	△	16,531,781	39,833,621
一般正味財産期末残高	19,304,316	△	△	17,612,049	41,138,767
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	(△ 939,400)	(	(△ 939,400)	(	(0)
一般正味財産への振替額	△ 939,400	0	△	939,400	0
当期指定正味財産増減額	△ 939,400	0	△	939,400	0
指定正味財産期首残高	18,843,096	0	△	28,416,000	47,259,096
指定正味財産期末残高	17,903,696	0	△	29,355,400	47,259,096
III 正味財産期末残高	37,208,012	△	△	46,967,449	88,397,863